

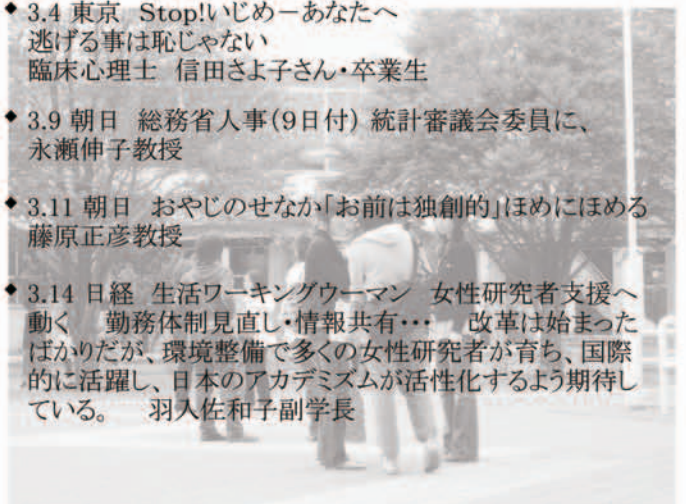
メディア報道記録

2006年度

- ◆ 4.2 読売 変わる大学 08年度から附属高生の推薦入試導入に「視野を広げる活動にあてられる」本田和子前学長
- ◆ 4.3 朝日 きょうの論点 国家の品格とは何か「惻隠の情」を広めよう 藤原正彦教授
- ◆ 4月 日経 毎週連載「まなび再考」耳塚寛明教授「青春の道標」土屋賢二教授
- ◆ 4.5 読売 対人力を磨く「研修」受けた先輩相談に乗る新入生に「サポーター」
- ◆ 4.15 東京 教育基本改正案「愛国心」今すぐ廃語に著書「国家の品格」自民公明格好のテキスト「祖国愛」の考えを提唱 藤原正彦教授
- ◆ 4.17 産経 知の先端 地震研究の進展と防災対策の推進に貢献している 石田瑞穂さん・卒業生
- ◆ 4.21 毎日 本の現場 病を抱え、サイエンスライターに「心訳・般若心経」シリーズが「想定外」の人気柳澤桂子さん・卒業生
- ◆ 4.26 読売・朝日・毎日 5.4 産経 第26回猿橋賞受賞 森郁恵さん・卒業生
- ◆ 4.29 東京 堤精二名誉教授 春の叙勲 中綏章
- ◆ 4.30 読売 こころを育む総合フォーラム パパとママの信頼大事 菅原ますみ助教授
- ◆ 5.12 東京 藤原正彦教授著書「国家の品格」202万部発行 新書では最速の記録
- ◆ 5.15 毎日 小学校の英語必修化「優先順位はずっと下『英語で国際人』は、うそ」藤原正彦教授
- ◆ 5.21 朝日 教育と格差社会について「初めから不公平な競争」耳塚寛明教授
- ◆ 5.28 読売 学校週5日制の再考を提言「卓越した能力のある子供を伸ばそうという発想も持つべき」耳塚寛明教授
- ◆ 5.30 朝日 小6約千人「職業観」調査「夢いっぱいの結果 現実味を帯びるか」は家庭環境によるところが大きい耳塚寛明教授 他、研究班
- ◆ 6.13 毎日 79歳で博士号 草木に魅せられ分類研究 大川ち津るさん・高等師範学校卒業生
- ◆ 6.14 毎日 女性研究者支援研究活動 育児と両立へ「実験」いずみナーサリーを紹介
- ◆ 6.23 毎日 戦後60年私の原点「生きる力」は引き揚げ体験 藤原正彦教授
- ◆ 6.28 朝日 異議あり匿名社会 個人を守り社会を壊す 藤原正彦教授
- ◆ 7.5 日刊工業 ゴマの「セサミン」血糖値引き下げ効果 藤原葉子助教授
- ◆ 7.6 読売 教育ルネサンス 食育を担う 食卓で養う対話力 室田洋子さん・卒業生
- ◆ 7.10 日本教育新聞 内田伸子教授監修の書籍「ことばの生まれ育つ教室」を紹介
- ◆ 7.11 朝日 歴史認識「靖国編」を語る 波平恵美子教授
- ◆ 7.13 日経 魅力ある大学院教育イニシアティブ
- ◆ 7.17 日経 公共性を育む授業づくりで「大学一附属連携フォーラム」
- ◆ 7.25 朝日 ぱーそん「量子暗号」新方式
- ◆ 7.31 朝日 「かがく批評室」市民と科学の対話 科学技術コミュニケーション実践活動や教育プログラムの実施
- ◆ 8.19 東京 読者発「異彩面談」土屋美和子さん・卒業生
- ◆ 9.3 読売 徳井淑子教授の著書「色で読む中世ヨーロッパ」を紹介
- ◆ 9.6 毎日 新・宰相考 06総裁選を問う教育、活字文化復興を 藤原正彦教授
- ◆ 9.21 読売 支え合って子育て 武石恵美子さん・博士終了
- ◆ 9.24 読売ウィークリー 再考の授業
- ◆ 10.1 日経 あとがきのあと「恋する文豪」男性の恋愛観名作に探る 柴門ふみさん・卒業生
- ◆ 10.5 日刊工業 産業技術総合開発機構(NEDO) 今年度の大学発事業創出実用化研究開発事業
- ◆ 10.10 日経 大学の子育て支援 教職員らに保育園・長時間勤務にメス
- ◆ 10.11 富山 昭憲皇太后より下賜された校歌を銘板をはめ込んだ歌碑を製作、寄贈 藤原正彦教授
- ◆ 10.15 東京 不妊夫婦にそそぐ愛情と根性について語る くらだゆかこ大学院講師
- ◆ 10.21 朝日 東大・朝日「情報革命」シンポジウムに参加
- ◆ 10.23 日経 キャリアの軌跡 自らに変化 課し続ける 本田桂子さん・卒業生
- ◆ 10.23 読売 附属中学2年生 川島里佳子さん「第56回全国小・中学校作文」にて最優秀にあたる、都教育委員会賞に選ばれる
- ◆ 10.28 読売 教育ルネサンス アフガニスタン支援「途上国の問題が、実際の人の問題として感じられることが重要。平和の価値をあらためて感じ、勉学に専念できるありがたさを知って、学習意欲が変わってくる」三浦徹教授

- ◆ 10.30 日経 不登校の子供支援について
「まず“つながり”確保。学ぶ機会乏しく関係者が連携を」 酒井朗教授
- ◆ 10.30 読売 高校履修漏れの件で救済策に理解を示す
「ゆとり教育が学力低下を招いている。教育の抜本改革が必要」 藤原正彦教授
- ◆ 10.31 読売 郷通子学長 女性研究者支援活動に関し、「支援があれば継続できる」 理学部助手 矢島知子さん
「育児しながら研究成果も上げられる雇用環境の実現、効果を実感」
- ◆ 11.2 東京 一貫した行政方針が必要
受験過剰意識の弊害 耳塚寛明教授
- ◆ 11.7 日刊工業 進む教育改革 文科省プログラム採択校にみる家庭と研究両立を目指す
情報選択、独自の発送へ
- ◆ 11.9 読売 なぜ？必修逃れ 教育の質 保つ仕組みを「核」を明確に成果を検証 耳塚寛明教授
- ◆ 11.9 東京 第22回都高等学校新聞セミナー
附属高校、最優秀賞に選ばれる
- ◆ 11.18 読売 08年度入試から「過去問」
出題 17大学が相互利用
- ◆ 11.26 読売 郷通子学長 オンのか人、オフの達人
「俳句は日々の生活に豊かさをもたらしてくれる日本文化」
- ◆ 11.27 毎日 私のスタイル 若い女性のやる気を引き出したい雨宮弘子さん・卒業生
- ◆ 12.2 朝日 郷通子学長
東大・朝日新聞社共催フォーラム
情報革命と人類の未来 「個人を閉じ込めぬよう」
- ◆ 12.2 毎日 「ユーキャン新語・流行語大賞」
「品格」が選ばれる
「国家の品格」の著者 藤原正彦教授
- 12.5 日経 ニッポンの教育 学ばない症候群
「知識や教養を深めず、漫然と社会人になる恐れがある」
耳塚寛明教授
- ◆ 12.6 日経 ニッポンの教育 モラル消えた学校「価値観や家族のあり方の多様化が背景にある。家族の絆を強調しても対応できない」 小玉重夫教授
- ◆ 12.13 日刊工業 郷通子学長 有識者議員に内定
- ◆ 12.15 読売 公立小中高校での学力調査で
「勉強時間の格差が広がる。成績上位層なお受験競争」
耳塚寛明教授
- ◆ 12.16 Corriere della Sera(イタリア 2006年度第51号 pp.109-111, Milano)
“Io Donna”に本学(「魅力ある大学院教育」イニシアティブの「く対話と深化」の次世代女性リーダーの育成」プログラム)とイタリア文化会館との共催「日伊女性会議」が紹介された。
- ◆ 12.22 朝日 小中学生の理科離れを防ごうと北区と協定顕微鏡を持ち込み授業をサポート
宮本康司本学講師

- ◆ 12.24 日経 音楽と文化の座談会で、「声の力」「超自然」の世界と私たちをつなぐ 永原恵三教授
- ◆ 12.26 産経 ゲームによる子供達への影響に関し「買う前にルールを。リテラシー教育の必要性」
坂元章教授
- 平成 19 年 -
- ◆ 1.6 毎日 郷通子学長 総合科学技術会議議員に、
袖井孝子名誉教授、男女共同参画会議議員に
任命される。
- ◆ 1.7 産経 人類が誇れる文化を生んだ日本。
珠玉のような国家の再生は若い君たちの双肩にかかっている 藤原正彦教授
- ◆ 1.8 読売 お品書き 幼かった終戦時について語る。
「イチジク、郷愁まぶせば味わい。今は何でも手に入る時代だが殺伐としてきた。人間の幸福とは関係ない」
藤原正彦教授
- ◆ 1.10 毎日 入試最前線07 教育ルネサンス
過去問共有タブー破る 過去問題活用宣言
- ◆ 1.14 日経 人語り 「父」を書き継ぐ
父の後を汚すわけにはいかない 藤原正彦教授
- ◆ 1.16 朝日 郷通子学長「みどりの学術賞」
選考委員に任命される
- ◆ 1.24 朝日 学力テスト、昨年と同問題に関して「市教委が点検するのが当然。あまりにもお粗末」
耳塚寛明教授
- ◆ 2.3 朝日 新入生みんなにノートパソコン
無償貸与「受験生にアピール」
- ◆ 2.5 日刊工業 「科学技術コミュニケーター」
育成・活発化 理科離れ対策で学外に開かれた活動の重要性を痛感する 千葉和義教授
- ◆ 2.16 東京 「人、街に生きる」 深い緑 多彩な人脈
藤原正彦教授
- ◆ 2.26 読売 成績優秀者に奨学金
- ◆ 3.4 東京 Stop!いじめーあなたへ
逃げる事は恥じゃない
臨床心理士 信田さよ子さん・卒業生
- ◆ 3.9 朝日 総務省人事(9日付) 統計審議会委員に、
永瀬伸子教授
- ◆ 3.11 朝日 おやじのせなか「お前は独創的」ほめにはほめる
藤原正彦教授
- ◆ 3.14 日経 生活ワーキングウーマン 女性研究者支援へ
動く 勤務体制見直し・情報共有… 改革は始まったばかりだが、環境整備で多くの女性研究者が育ち、国際的に活躍し、日本のアカデミズムが活性化するよう期待している。 羽入佐和子副学長



メディア報道記録

2006年度